

令和元年度第3回 恵庭市史編さん委員会会議 会議録

日 時：令和元年10月31日（木） 15：00～16：20

場 所：市役所本庁舎3階 301・302会議室

出席者：＜編さん委員＞ 北越会長、山田副会長、江里口委員、曾根委員、中泉委員、
平中委員、山口委員、高橋委員、宮田委員
（欠席者）村上委員
＜事務局＞ 大槻企画振興部長、大西企画振興部次長
広報課職員～橋場市史担当主幹、石岡市史担当主査、山田非常勤
＜業務受託者 担当者＞ 対馬、村上、佐藤

傍聴者：なし

議 題：

■協議事項

（1）市史原稿の内容について

- ① 第10編「教育」－第3章「義務教育」－第2節「恵庭市内の小学校」
- ② 第10編「教育」－第3章「義務教育」－第3節「恵庭市内の中学校」
- ③ 第6編「社会基盤の整備」－第5章「通信・情報」
- ④ 第6編「社会基盤の整備」－第4章「交通・運輸」

（2）市史における「宗教団体」の取り扱いについて

会議内容（要旨）：

● 協議事項（1）市史原稿の内容について

※冒頭、前回会議（8月29日開催）において委員より意見があった事項の検討状況について事務局より口頭で説明。

※誤植等の訂正に関する内容については以下割愛。

○第10編「教育」－第3章「義務教育」－第2節「恵庭市内の小学校」

- ・尺貫法が使用されていた時代（明治期、大正期等）の面積表記について、平方メートルの他に「坪」単位も併記するかどうか検討し、市史全体で統一する。
- ・恵庭小学校の前身である「公立恵庭尋常小学校」の校名決定時に、地名等として初めて「恵庭」という漢字が当てられた可能性があるため、当校の校名由来について確認の上補筆する方向で検討する。
- ・「公立恵庭尋常小学校」の校舎面積（約100平方メートル）について、現市史の記述と齟齬があるため、再度確認する。
- ・島松小学校の沿革で記述されている「補習科」について、当制度の説明を市史本文

中の何処かで記載する。

- ・島松小学校のはじまりとなった、明治26年に大阪（大坂）与太郎が建てた小屋の位置について、現在の道道江別恵庭線沿いではなく、より西方の大阪氏の私有地内であった可能性があるため、確認の上必要に応じて記述を修正する。
- ・各校に＜特色ある教育活動＞という記載内容があるが、この項目の記述方法がばらばらである（番号を振っているもの、黒丸記号を使用しているものが混在）ため、統一して修正する。

○第10編「教育」－第3章「義務教育」－第3節「恵庭市内の中学校」

- ・本文に挿入されている写真について、何を表しているのかが読み手に伝わりやすくなるようタイトル、キャプションを修正する。

○第6編「社会基盤の整備」－第5章「通信・情報」

- ・テレビ放送開始当時の盛り上がりについて、テレビを保有する限られた家に地域の人々が集まってプロレスを観戦したエピソード等も書き加えることを検討する。
- ・NHK札幌放送局によるテレビ放送が開始された年月日について、記述内容が間違っている可能性があるため再度確認する。
- ・原稿3ページ上段12～13行目の「恵庭村」表記について、引用元の「広島町史」にこのように記載されていたとしても「恵庭村」が誕生する以前の出来事に関する記述箇所であるため、表記を修正する方向で検討する。

○第6編「社会基盤の整備」－第4章「交通・運輸」

- ・原稿12ページ上段11～16行目に記述されているJR恵み野駅の駅名決定に関する内容に錯誤があり、昭和55年に「恵庭ニュータウン」の名称が公募を経て「恵み野」に正式決定し、これを受けてその後昭和57年に駅名が「恵み野駅」となったため、この経緯を踏まえて記述を修正する。
- ・原稿16ページ下段6～8行目の国鉄バスに関する記述内容について、長恵線の運行開始時期と区間の記述が誤っている可能性があるため、確認し必要に応じて修正する。
- ・原稿18ページ下段3～4行目に記述されている、道南バスの「特急おんせん号」について、停留所の場所等が不明瞭であるため確認し補筆する。

● 協議事項（2）市史における「宗教団体」の取り扱いについて

- ・北海道石狩振興局への照会にて確認可能な宗教法人の記述を原則とし、法人格を持たない宗教団体についてはとりまとめられた確たる情報源がないため、記述を割愛する方向で編さんする。